

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公開番号】特開2006-260415(P2006-260415A)

【公開日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2006-038

【出願番号】特願2005-79749(P2005-79749)

【国際特許分類】

G 07 B 15/00 (2006.01)

【F I】

G 07 B 15/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月17日(2008.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

投入口から投入された券媒体を受け取る受取手段と、

投入口を開閉するシャッタ手段と、

前記受取手段により受け取られた券媒体から改札処理に必要な改札情報を読み取る読み取り手段と、

前記読み取り手段により読み取られた改札情報を基づいて改札処理を行う改札手段と、

前記改札手段による改札処理に基づき券媒体を排出口から排出する排出手段と、

前記受取手段により券媒体を受け取ったのに基づき前記シャッタ手段を制御して投入口を閉鎖し、前記排出手段により排出された券媒体が排出口から抜き取られてから所定時間が経過したのに基づき前記シャッタ手段を制御して投入口を開放する制御手段と、

を備えたことを特徴とする改札機。

【請求項2】

投入口から投入された券媒体を受け取る受取手段と、

投入口を開閉するシャッタ手段と、

前記受取手段により受け取られた券媒体から改札処理に必要な改札情報を読み取る読み取り手段と、

前記読み取り手段により読み取られた改札情報を基づいて改札処理を行う改札手段と、

前記改札手段による改札処理に基づき券媒体を回収する回収手段と、

前記受取手段により券媒体を受け取ったのに基づき前記シャッタ手段を制御して投入口を閉鎖し、前記回収手段により券媒体が回収されてから所定時間が経過したのに基づき前記シャッタ手段を制御して投入口を開放する制御手段と、

を備えたことを特徴とする改札機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】改札機